

〔皇年代略記〕推古天皇諱額田部、又號

豐御食炊屋姫、

〔日本書紀二十二〕三十六年三月壬子、天皇病甚、不可諱、則召田村皇子ムラハシノミコト○明舒

〔日本書紀二十三〕息長足日廣額天皇、渟中倉太珠敷天皇タマシキノミコト○敏達孫、彥人大兄皇子之子也、母曰糠手姫

皇女、

〔古事記下敏達〕此天皇之御子等、并十七王之中、日子人太子娶庶妹田村王、亦名糠手比賣命生御子、坐岡本宮治天下之天皇カガタノミコト○舒

〔書紀集解二十三〕按、息長近江地名、皇祖母所號、息長眞手王女廣姬、足日美稱、廣額蓋表天容也、

〔大安寺伽藍緣起〕初飛鳥岡基御宇天皇アサヒノミコト○明舒

之、未登極位號、曰田村皇子、

〔皇年代略記〕舒明天皇足日廣額天皇カガタノミコト○明舒

〔日本書紀二十三〕二年正月戊寅立寶カガタノミコト○皇爲皇后、

〔日本書紀二十四〕天豐財重日足姬天皇、渟中倉太珠敷天皇タマシキノミコト○敏達曾孫、押坂彥人大兄皇子孫、茅渟王女也、

〔書紀集解二十四〕財即寶、略中餘皆美號、

〔皇年代略記〕皇極天皇カガタノミコト○諱寶、又天豐財、

〔日本書紀二十四〕四年六月庚戌讓位於輕皇子カガタノミコト○孝

〔日本書紀二十五〕天萬豐日天皇、天豐財重日足姬天皇カガタノミコト○皇同母弟也、

〔皇年代略記〕孝德天皇カガタノミコト○諱輕、又號天皇、

〔日本書紀二十三〕十三年十月丁酉、天皇崩于百濟宮ハルギワカ○中是時東宮開別皇子カガタノミコト○智天年十六而誅之、

〔大安寺伽藍緣起〕天皇アサヒノミコト○齊行幸筑紫朝倉宮、將崩賜時、甚痛憂憲久、此寺授誰參來止、先帝明舒待問賜者、如何答申止、憂賜爾時近江宮御宇天皇アサヒノミコト○天奏久ハルキ伊鬚墨刺、肩負鋸、腰刺斧、奉爲奏支、